

Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 23 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 女子決勝戦

試合期日：2018 年 5 月 20 日(日)

CC：伊藤 彰二

試合時間：13：20～

U1：中西 波穂

U2：山中 萌衣

日本経済大学	○ 7 5	16	—1st—	21	● 6 2	福岡大学
		13	—2nd—	16		
		28	—3rd—	8		
		18	—4th—	17		

第 1 ピリオド

序盤、両チーム激しいディフェンスでゲームは均衡状態が続く。均衡を破ったのは日経大 #77 清本、#35 岡田の連続得点。福岡大も負けじと、#41 野口、#51 中野の力強い 1対1 と、速いパスワークで得点に繋ぐ。中盤、日経大は #00 マレム、#77 清本を中心に得点を取りに行くが、福岡大は #26 半田が連続得点し、流れを渡さない。日経大 #5 後藤が福岡大の流れを切るような 3P シュートを決めるも、16-21 と福岡大のリードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

序盤、福岡大の激しいディフェンスとリバウンドで得点が伸びず、苦しむ日経大。流れを切るため、残り 8：34、タイムアウトを請求。その後、日経大 #34 ニアンのリバウンドシュートと #35 岡田、#00 マレムの 2メン速攻で得点を縮める。しかし、福岡大 #51 中野が 3P シュートを決め、思うように点数が縮まらない。終盤、日経大 #77 清本の力強い 1対1、#00 マレムのリバウンドシュートでなんとか点差を縮めるが、29-37 と福岡大のリードのまま前半を折り返す。

第 3 ピリオド

日経大 #00 マレムのシュートで第 3 ピリオドが始まる。日経大は、#00 マレムを中心に攻め 4 点差まで縮めるが、福岡大 #51 中野が 3P シュートを確実に沈め、流れを掴ませない。しかし、日経大の堅いディフェンスで福岡大は得点を伸ばすことができず、#00 マレムの連続得点で、遂に逆転を許してしまう。第 3 ピリオド終了間際、福岡大 #32 片山の華麗なアシストで #89 福嶋がシュートを決めるが、45-57 と日経大がリードを広げ第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

両チームの応援合戦で最終ピリオドが始まる。日経大は #00 マレムのインサイドプレーを生かし確実に得点につなげていく。点差を縮めたい福岡大は、前から激しいディフェンスで積極的にダブルチームを仕掛ける。オフェンスでは #42 大槻、#51 中野、#6 大関の 3P シュートを中心に攻め続ける。しかし、日経大は、#77 清本が得点を伸ばし福岡大を突き放す。福岡大 #51 中野がブザービーターで 3P シュートを沈めるが、日経大の勢いを止められず、62-75 で日経大が優勝を勝ち取った。